

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーが世界をつなぐ

2019～20 年度年度

国際ロータリー会長 Mark・D・Maloney



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第 21 回例会 2020.3.2 (#2262) 会場: 舞の間

例会ホスト・紹介係 地引君 会費係 浅野君

受付係 藤田君 鈴木君

司会者 乳井君 ソングリーダー 濱田君

お楽しみステージ

「春色のハーモニー」

姉妹DUO シュガーシスターズ

紹介者 福田会員

前回の報告

第 20 回例会 2020.2.17 (#2261) 会場: AZALEA

例会ホスト・紹介係 菌君 会費係 保科君

受付係 飯嶋君 荘村君

司会者 中村君 ソングリーダー 井関君

卓話 「素人ワイナリー革命～」

もの造りからコト創りへ」

(株)スイミージャパン 社長 中本 徹氏

紹介者 時園会員

会長報告

- 1) 杉本会員が亡くなりました。3日の例会では普段と変わらずお元気にお席頂いております。残念です。皆様で黙祷を捧げたいと存じます。
- 2) 本日は、ワイン造りについてお話を伺います。中本様、後ほど宜しくおねがい致します。
- 3) 先週、沖縄での地区大会が盛大に開催されました。
- 4) 米山奨学生の劉さんが出席です。

幹事報告

- 1) 地区大会では、みなさまにお世話になりました
- 2) 4月23日のKRG御案内を配布いたしました、ご参加下さい。
- 3) R 財団より、今期の「貴方も毎年、\$230を」の寄付に対しての確定申告用領収書を各位に配布いたしました。
\$230 は、お会費から拠出しています。特別寄付も随時受け付けておりますので、ご協力ください。

例会記録

会員総数	42名	出席会員数	30名
ゲスト	2名	その他	0名
ビジター	2名	事務局	2名
海外ビジター	0名	出席率	78.23%

1月27日 Make-up 後の

出席率 89.45%

【今週の MU 状況】

中谷会員(2/18 東京北 RC)
若林会員(2/18 武蔵野、2/19 臨海)
新保・佐藤・若林会員
(2/20 G 補佐以外連絡会)
若林・吉田会員(2/20 神田 RC)
細谷・若林会員(2/21 米山修了式)

ニコニコボックス

比留間孝司様(東京武蔵村山 RC)

本日はお世話になります。

中谷会員:ヨーロッパ出張中、コロナウイルスによる

差別はなかったです

佐藤会員:沖縄地区大会に参加しました

荒川会員:地区大会お疲れ様でした

秋山会員:沖縄ではお世話になりました

結婚記念日:若林会員(4日)荘村会員(6日)

久保田会員(15日)福田会員(22日)

夫人誕生日:福田会員(1日)時園会員(11日)

鄭会員(1/22)

誕生日祝い:須藤会員(1日)時園会員(2日)

3月2日の楽しいステージ

懐かしい童謡・唱歌、そして皆さまお馴染みの歌謡曲をオリジナルアレンジでお送りします!!

～ Program ～

1. 早春賦
作詞:吉丸一昌 作曲:中田 章
2. いい日旅立ち
作詞・作曲 谷村新司
3. 故郷
作詞:高野辰之 作曲:岡野貞一
4. You Raise Me Up
ロルフ・ラウンド作曲
5. 花
作詞:竹島羽衣 作曲:瀧 廉太郎



台湾に東洋一のダムを築いた八田與一

講談師 一龍齋 貞花 師匠(12/9 卓話 中谷会員紹介)



東日本大震災のときに台湾から 300 億円近い寄付があったことはご存じだと思います。それは、台湾に東洋一のダムを築いた技

術者・八田與一への感謝の心があったことも大きいと思います。

八田與一は明治 19 年 2 月 21 日、金沢市の豪農・八田家の五男として生まれ、東京帝国大学工学部を卒業すると、土木工事の新天地である台湾こそが自分を生かす道だと考え、技師として赴任しました。

台北の南にある桃園で、與一が設計した灌漑工事が軌道に乗った大正 6 年、與一の力量が見込まれ、灌漑用ダムの適地を探して水質調査を行うように依頼され、與一は烏山頭にたどり着きました。嘉南平野では 5~9 月の雨季は集中豪雨のために洪水が起こり、乾季はからからに干上がって草も生えず、飲み水もなく、かろうじて一部の土地で水田ができる程度でした。西に広がる広大な平坦地では、少しの水で育つ落花生やサトウキビの畑が点在していましたが、海に近い所は塩害があるという三重苦の土地でした。

與一は、この大地に大規模な灌漑設備を造る構想を練り上げ、計画書を提出しました。それは香川県に匹敵する 15 万 ha という、世界でも珍しいほど大きな灌漑計画でした。年間 4 億トンの水が必要という試算から、官田溪からだけでなく曾文溪の豊富な水も引き入れるため、烏山嶺の下を掘って隧道を造るという計画です。隧道の長さは 3109m、高さは 5.45m、水をためる堰堤は 1273m、高さ 56m、底は 303m、堤防幅 9m という巨大なダムが設計されたのです。

工法は東洋初のセミ・ハイドロリックフィル工法でした。一般的なダムはコンクリート造りですが、このダムはセメントを全体の 0.5%しか使いません。粘土の防水性を利用した工法で、土手の中心に粘度を置き、強力な水を注ぐと水の方で重い石から下へ沈み、だんだん積み重ねられて均等な壁ができます。この堰堤の設計図だけで 300 枚もありました。水路の長さは 1 万 6000km と万里の長城の 6.5 倍、台湾 13 周分もありました。総費用 4200 万円(今の金額で 5000 億円)という大工事のため、農業関係者から反対意見が続出しましたが、下村民政長官の後押しもあり、大正 9 年 9 月 1 日に着工となりました。

烏山頭は山の中で何も無い所です。そして、マラリアや赤痢などの危険性もある地域でした。しかし、工事が長くなるほど家族に会いたくなるものだからと、與一は心置きなく工事ができるように、家族と住める宿舎や病院、娯楽施設なども整えました。技術者を大事にしないと国が減びるというのが、與一の口癖でした。

また、当時は人力で十分であるとして大型土木機械の導入は反対されていましたが、高価な機械を買っても工期短縮で結果的に安くなることや、技師の育成にもつながることを説き、機械の導入も無事認められました。

しかし大正 11 年、隧道工事で大爆発が起き、50 人もの死者と多くの重傷者が出ました。しかし、犠牲者の家族から「工事はやめないでほしい」という励ましもあり、與一は完成に向けて邁進しました。それでも隧道の中は大量の泥土が湧き、灼熱の暑さで、土の圧力も太い丸太もひしゃげるほどであり、いつ再び事故が起きてもおかしくない環境でした。また、事故のために工事は大幅に遅れ、資金繰りが悪化するだけでなく、関東大震災の復興のため嘉南大圳の資金が大幅に削減され、人員も整理されるといった悪条件も重なりましたが、着工から 10 年後の昭和 5 年、通水式が行われ、不毛の土地は台湾最大の穀倉地帯へと生まれ変わったのです。その結果、工事費を 3 年で償却するだけでなく、地価の上昇やインフラ整備などにより台湾経済を大きく潤しました。

與一はフィリピンの灌漑開発に向かう途中、アメリカ潜水艦によって沈められて 56 歳の生涯を閉じましたが、嘉南大圳の父として愛される彼の銅像は今も嘉南大圳を眺め続けています。台湾政府は、與一を通じて台日友好政策を積極的に推し進めています。日本と台湾の絆を結ぶ與一は、もっと多くの人に知られるべきだと思います。

クラブだより No.21

コロナウィルス感染拡大の防止のため、
3月9日からの例会は、取りやめと致します。
皆様には、体調を崩されずにお過ごし下さい。

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204 号
		TEL:03-3263-9220
会長	佐藤 茂	FAX:03-3263-9122
幹事	荒川 和幸	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	植芝 守央	URL: www.koujimachi-rc.jp